

■女性技術者向けアンケート（2017年実施）全コメント■

設問：今後、子供を産んでも今の職種で続けたいと思いますか？

（「いいえ」、「悩んでいる」、「出産・育児に関係なく、職種を変えたい」と

回答された方々のコメント）

回答：

●育児をしながら働くことは難しいと感じています。今でも休日出勤や長時間労働があり体力的にも厳しいところがありますが、それプラスで育児となるといくら周りのサポートがあっても無理があるように思います。また、急な呼び出し等を他の方に対応してもらい、というようなシチュエーションがあった場合、自分の担当者としての存在意義がぶれてしまい、仕事と育児を両立しているとは言えません。結局は家族を犠牲にしてしまうのでは。

・イメージができない。周りの人のイメージ「結婚したら仕事を辞める」などが 変
わるまでにかかなり苦労しそう。

●近くに想像できる人がいないので、将来の姿が想像できない為。

●家庭のほうが大事になるから。

●子供の事を最優先で考えたいです。

突発的なクレーム等で行かなければならない、でもすぐ駆け付けられない時、上司に出てもらった瞬間自分は不要になると思います。切られる可能性が十分にあると思います。上司に来てもらえればいい、という甘えの想いが生まれやすく責任感から離れていってしまう気がします。

もちろん今でも自分が行けない状況はあると思いますが、今は自分の事だけを決断して行動できるので、やはり状況が異なります。

そして、そんな休みの日にも電話対応していられなくなると思います。想像の世界ですが。

●子供が産まれたら続けるのが難しいと思うため。どうしても緊急の用事が入りやすい仕事のため、子供のお迎えや食事の世話などの予定が立たないのではと思う。

●子育てと両立ができるか不安である為。

●急なクレームや現場トラブルが起きた際に柔軟に対応できなくなると予想されるため。

●拘束時間が長く、今の物件量・業務の仕方では家事と両立できないから。

●子育て第一にしたい為。

設問：現状の事業所の職場は、現在、女性が働きやすい環境かお聞かせ下さい。

（「まったく問題ない」以外の回答をされた方々のコメント）

回答：

●男性社会のため、女性特有の体調不良も本人の体調管理不足と認識されやすい。
貧血を起こして危険な為、極力足場に上がらないで済むようなスケジュールを立てている。
安全帯も重く、腰に巻くのが辛い。

●現場のトイレに行きづらい等。

●仕事によっては男性と同じように出来ることと出来ないことがある。

基本は男性社会なのでその中で仕事をするのは大変である。

●飲み会とかが女性ポジションで呼ばれるのでなかなか帰れない。

●男性・女性問わず残業が多い。休日や急なトラブル対応が求められる。

●総合職で育児しながら働いている社員がいない。

結婚はしていても、拘束時間が長く残業が多いため、家事には旦那の協力・理解が不可欠であるため。

●女性の体力では、外での労働・力仕事が過酷。

●女性監督がまだ事業所に一人のため、女性特有の体質の変化の際に、無理をしてでも現場に行かなければいけない事がある等、まだまだサポート体制が薄い部分があります。

また、現場監督をしたくない女性技術者もまだまだ多く、後輩が育ちにくい部分があります。

●人間関係は良好で、相談しやすく助けてくれる環境で感謝しています。

女性は出産して現場を離れることが前提のように考える上司も中にはいますのでもどかしい思いをすることもあります。その代わりおいしい思いをすることもあるので、そこは割り切っています。現状に大きな不満はありませんが、今後子供を、と思うと前例が少なく、また自分自身も元は現場希望ではなかった為将来のキャリアのイメージが湧きません。今は楽しく現場の仕事をしているものの、将来のビジョンが描けない以上「今やっていることが今後どのように活かせるのか？」がぼんやりとしていて不安です。

●男性が多い為、話があわない事や、相談しにくい事もある。

女性の事を良く分らない方も多い。

上司があまり育児を分かっていない。

設問：今後も定期的に「じゅうたく小町部会」を続ける為には何が必要ですか？

その他、意見がある方は記入してください。

回答：

●男性社員の中には、女性技術職の集まりがあることを『過度な特別扱い』と感じている方もいらっしゃいます。じゅうたく小町の認知度が低く、活動範囲が限られており、まだ活動の成果は感じられていません。

●全国展開してほしい。地方にもネットワークを広げてほしい。

●西日本から回答しています。じゅうたく小町部会の活動内容が把握できていません。

●ハウスメーカーの場合一人の担当で受け持つので、いざというときに代わりがきかない。男女関係なくその事がプライベートとの両立を難しくしていると思う。

●部会を開く意味、意義または実際の活動を周りの同僚へも報告できる、理解してもらえる内容であることが大切と思います。

●現場で働きたいと望んで入社された方が、女性が女性でいられる働き方をできる環境づくりが必要だと考えます。

●本人の意思。

●「今後、子供を産んでも今の職種を続けたいですか？」の設問に「はい」を選択しました。じゅうたく小町に参加している中で、自分の意識が変わってきました。子育てをしながら今の職種を続け、自分より後の世代が少しでも働きやすくなるよう方法を模索していきたいと思うようになりました。

●現状、じゅうたく小町部会の活動は周囲からあまり理解されておらず、そろそろなにか周りが納得するような（会社や協力業者にも利があるような）大きな成果をあげないといけない…と感じています。

今、限定的な範囲での活動になっているので、多くの人を巻き込んだ活動を今後していく必要があると思っています。

●「今後、今の職種で出世したいと思いますか？」に対し「今のままでいい」、「主任（リーダー）まで」と回答した理由は「責任者になる自信がまだ持てないため」です。